

平成31年みどり市議会第1回定例会一般質問通告一覧

平成31年2月28日(木)

NO	氏名	一般質問通告内容	質問の要旨
1	海老根 篤	1. 本市市長の「要件」について	(1) 市長が考える、本市市長の「要件」とは何か。ちなみにここでの「要件」とは辞書中の①大切な用事ではなく、②必要な条件。「三つの一を満たす」のほうの意味である。 本市の成立、誕生の最大の特徴は種々雑多の合併の枠組みが成立せず、広域の市町村が四分五裂した結果であるので、その本市市長の要件とは、この広域旧7市町村の融和を図り、実現することと市民の誰もが求めているからである。
		2. 「全国に誇れる市」について	(1) 市長が公言されている「全国に誇れる市」とは、具体的にはどのようなものなのか。 本市の現状は、副市長、教育長を含む全市職員の5割以上の他市町村(詳細は非公開)の在住のほか、全国の平均以下と考えられる。したがって、この是正など、抜本的・基本的な改革が求められるからである。
		3. 本市の「人口減少の問題」について	(1) 市長は、昨年6月の当職の市長に対する最初の一般質問時に「新市長として取り組むべき最大の課題は何か」の問いに、「本市の最大の課題は人口減少の問題と考える」と答弁された。この市長の本市最大の課題に、ご就任以来約10カ月具体的にどう取り組まれたのか。また、これからも具体的にどのように取り組もうとされているのか
			(2) 旧東村地区、旧大間々町地区、旧笠懸村・町地区の、この人口動態、自然減以外の要因、転出であれば転出先(東村から大間々・笠懸、大間々から笠懸)について、この直近30年分を教示されたい
		4. 「合併は時期尚早と引き継ぐ」等について	(1) 市長は、昨年9月の当職の一般質問に「民意は合併反対が6割だったので時期尚早と判断したと、前市長から引き継いだ」などと答弁されたが、この「民意は合併反対が6割」また、前市長の判断の引継ぎの態様、日時などのこの根拠となる証拠も含む引継書はあるのかないのか
			(2) 上記の、いわゆる引継書の該当部分を公開する意思が市長にあるのかないのか
		5. 「旧来の選挙」の変革の意思はあるか	(1) 市長は、昨年6月、9月の当職の一般質問に肩透かし、はぐらかし、抽象的、不得要領の答弁を繰り返し、市長の多選について何度聞いても、「この4年を全力で取り組んでいく」「今の時点では、この4年を着実に取り組む」「選挙時に約束したことを着実に実行する」などと答弁されていた。当職の質問の主旨は、そのものズバリ「多選も、世襲も無投票も三選も根は同じ金権である。市長に当該認識のありやなしや」だったのである。この今、この「旧来の選挙」の変革の意思はあるか
6. 市長の「情熱や責任感について」	(1) 市長が「情熱や責任感を大事にして取り組んでいる」事業とは何で、どのように情熱を注ぎ、責任感をかけているのか		
	(2) 市の予算のうち、市長がどうにも工夫できない国や県の予算の代行が何割で市長が市長の裁量で按配できる予算はどの程度か		
	(3) 市長が昨年4月に前市長から引き継いだ引継書を条例を盾に公開しないのはなぜか		
	(4) 市長が、市長にも連帯責任、比較より重大な責任である事業でも、前市長以上に市民に議会で謝罪しないのはなぜか		
	(5) 市長が前市長がやっていた党派会議や委員会への出席をしないのはなぜか		
	(6) 市長は前市長がやっていた移動市長室については、どのように引き継いでいたのか		
	(7) 平成31年1月18日付サンレイク確認書を事前にも事後にも議会に同意を求めないのはなぜか		
2	杉山 英行	1. 過疎集落の維持再生について	(1) 過疎集落の実態について
			(2) 調査結果に基づく対策はあるのか
			(3) 新しい取り組みとして集落の点検調査の計画は
			(4) 点検調査の結果を活用することは
			(5) 今後の課題について
3	上岡 克己	1. 高齢者支援施策について	①認知症への総合支援 認知症初期集中への対応
			②在宅医療・介護連携推進 医療と介護の連携推進を中心とする
			③生活支援体制の整備 地域で生活できる体制を整備する
			④高齢者支援施策について市長の方針は

NO	氏名	一般質問通告内容	質問の要旨
4	田部井 多市	1. 先進安全自動車購入費補助について	(1) 高齢者に対し、先進安全装置がついた自動車を購入する際に補助金を交付する制度を創設しないか
5	常見 詔子	1. みどり市の水道事業について	(1) みどり市の水道事業の現状について ア) 簡易水道事業の地域と給水人口・水道使用料について イ) 小水道事業の地域と給水人口・水道使用料について ウ) 群馬東部水道事業による給水人口・水道使用料について エ) 市長の見解は
			(2) 各水道事業における水道管の状況について ア) 水道管の耐震化について イ) 老朽化した水道管・石綿管等の布設がえについて ウ) 漏水事故と管路の整備について エ) 市長の見解は
		2. 地域公共交通の果たすべき役割と自治体の責務	(1) 運転免許証の返納について ア) 運転免許証の返納に対する施策について イ) 自主返納を促す取り組みについて
			(2) 公共交通空白地有償運送サービスについて ア) 公共交通空白地有償運送サービスについて イ) 利用者の感想等について
			(3) 「電話でバス」について ア) 「電話でバス」について イ) 利用者の感想等について
(4) 定時定点の路線バスの復活について ア) 定時定点の路線バスの復活について イ) 公共交通についての市民アンケートについて			
(5) 公共交通について			